

駒ヶ根民報

No.1409
2018,12,30
2019,1, 6
日本共産党
駒ヶ根市委員会
TEL 83-2969

新しい年 国会議員先頭に 政治転換の一大決戦の年 新しい政治を切り開く年にがんばります

新年メッセージ

2019年は政治転換の一大決戦の年です。昨年は、自民党改憲案の提示も許さず、沖縄県知事選挙では圧倒的な勝利と貴重な成果があり、党国会議員団北陸信越ブロックも全力で取り組みました。

国会を愚弄し、辺野古土砂投入では民意と法律を無視し、安倍政権の暴走が極まっています。保守的な立場の人、経済人、無党派のみなさんとも一層力を合わせて、悪政の阻止にがんばります。



ばります。

春の統一地方選、連続する参院選挙で日本共産党の躍進、市民と野党の共闘で安倍政治を必ず終わらせましょう。

2019年 正月

日本共産党国会議員団

北陸信越ブロック

参議院議員 井上哲士

衆議院議員 藤野保史

参議院議員 武田良介

長野選挙区 ながせ由希子

駒ヶ根市議会議員

竹村 誉

坂本裕彦

○消費税増税による予算編成の影響は ○住宅セーフティネット法と 空家活用の新たな制度は

○子どもの学習環境向上の推進を

坂本やすひこ議員の一般質問

消費税増税による、 予算編成への歳入と 歳出の影響は

問 消費税増税による予算編成への影響はどう見込んでいくのか。歳入では、地方消費税と地方交付税、自動車税など増えるものと減るものとで、どのように見込まれるか。

答 歳出では増税分は支出が増えていくが経費増、建設費増の見直しはどう判断しているか。さらに10月前までに予算の駆け込み的執行はあるのかどうか。

地方にとって厳しい 交付税等になっている

市長 地方消費税は増えるが地方交付税は減ると想定される。自動車税減税や法人事業税の減などの影響額は現時点ではわからない。

地方にとって厳しい交付税等になっている。本来の地方交付税の制度になるよう期待し

学校施設・トイレの改修に力を注ぐべきでは

問 学校施設の改良、エアコン設置は来年度進むことで歓迎されますが、今度は本格的にトイレの改修に力を注ぐべきでは。今後の3カ年実施計画での位置付けは、きちんとされる計画になっているのかどうか。

答 国や県の制度利用とともに、返済が免除される施策の展開を。介護福祉士・療法士などの専門職に地元に戻って就職すれば、返還免除の、市独自の奨学金制度の創設を考えては。

奨学金制度の 拡充と改善は

財政状況等
勘案して整備したい

財政状況等 勘案して整備したい

市長 小中学校のトイレ改修は洋式化を進めている。財政状況や現場の声を勘案して60%以上を目標に整備したい。

来年度に向けて 検討したい

市の奨学金制度は、経済的な負担軽減や雇用機会の創出など、総合的に考えながら来年度予算に向けて検討したい。

考えていく。